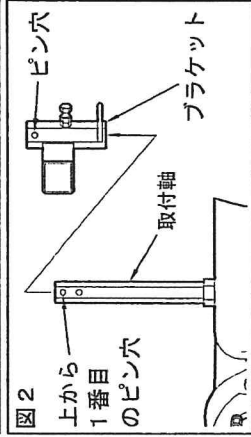
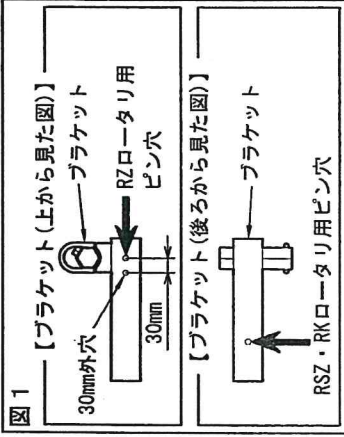
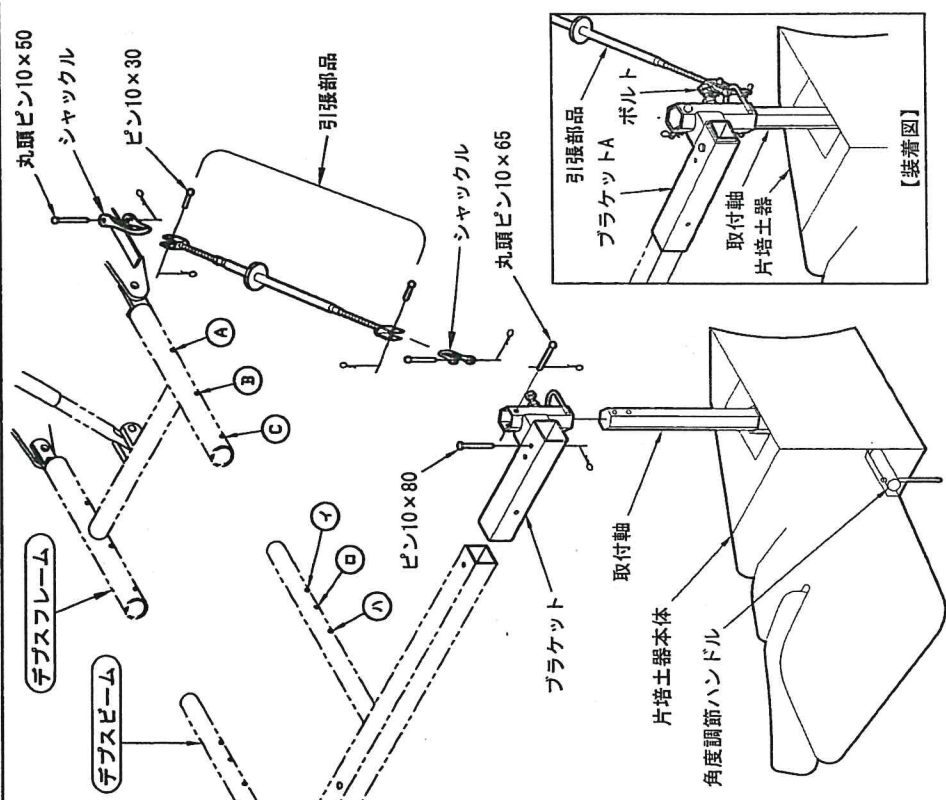


## 型式表

型式	コードNo.
YSZ-12R	7TU201-12000
YSZ-19R	7TU201-13000



## ロータリ型別デブス位置適用表

デブスフレーム位置	デブスビーム位置	ロータリ型式
A	イ	RSZ100~140
A	イ	RK11/E・12/E(デブスビームキット装着)・RK100(E)~140(E)
A	イ	RZ110(E)~140(E)

## 装着要領

- ロータリが回転ロータリの場合、最前位置(耕うん位置)にして下さい。
- ロータリリヤカバのサイド切欠きカバを外して下さい。
- デブスビームへのブラケットの取付位置は、ロータリ型式により異なります。上の図1を参照に取り付けて下さい。但し、ロータリ爪より外側(未耕地)を耕うんする場合は、ブラケットの2番目のピン穴を使用して下さい。
- 片培土器の取付軸をブラケットに下方から挿入し、上から1番目のピン穴とブラケットのピン穴を合わせて丸頭ピンでセットします。(図2参照)
- 片培土器の作業姿勢は、ロータリ爪の耕深にあわせ、進行方向に対し水平あるいは少しスキ先が上を向くよう角度調節ハンドルでサクション調節をします。
- デブスビームのセット位置は上のロータリ型式別デブス位置適用表をご参照下さい。
- 引張部品は上図のように装着し、緊張して下さい。

## 注意事項

- 作業機取り付けには、リヤカバは三角切欠用(E仕様)とします。
- 片培土器装着での耕うん作業時の場合、RK11E・12Eロータリには、ウェイト(20kg又は30kg相当)が必要です。

お願い

- ご注文いただく際には本機形式、及びロータリ型式もあわせて明示ください。
- 取扱説明書は仕様改良のため、予告なく変更することがあります。